

消防だより 119

秋の火災予防運動

10月15日から31日までの17日間、全道一斉に「秋の火災予防運動」が実施されます。寒い季節を迎えるに当たり、ストーブなどの暖房機器から火災が発生しやすい時期となります。ストーブの取扱には十分気をつけましょう。

期間中、洞爺湖消防では消防車による火災予防広報や19時にサイレン吹鳴を行うなど、町民の方へ火の用心を呼びかけます。安心、安全なまちづくりにご協力をお願いします。

ストーブを安全に 使用するために

1. シーズン初めは必ず清掃をし、安全点検を行う
2. 不良灯油（古くなって変質した灯油など）を使用しない
3. 給油する際は火を消して

から行う

4. ストーブの上に洗濯物などを干さない

5. カーテンや布団など、燃えやすいものをストーブの近くに置かない

6. 就寝時や外出時は、火が完全に消えていることを確認する

スマホ等からの「自動通報機能」にご注意ください

一部最新のスマートフォンなどに搭載されている「衝突事故検出」の機能により、強い衝撃を検知した際に自動で119番通報され、自動車事故以外でも「端末を落とした」「スキーで転倒した」などの衝撃による誤作動での通報が増加しています。

消防としては事故などによる通報として対応していますので、誤って通報機能が作動した場合は、電話を切らずに「間違いです」と応答するよう

うにしてください。誤った通報でも応答がなく切断された場合は状況により消防車や救急車が出勤する場合があります。



災害案内ダイヤルのお知らせ

西胆振行政事務組合消防本部では、消防車が火災出動した場合、自動音声による災害案内を実施しています。お間違



火災を予防するために
チェックしておきましょう！

いの無いようご利用ください。

【災害案内：23-7171】

統一標語

『守りたい
未来があるから
火の用心』

住宅防火 いのちを守る10のポイント

4つの習慣



6つの対策

